



IAI

**一般社団法人 IAI 日本
入会のご案内**

www.iai-japan.jp
info@iai-japan.jp

IAI 日本 概要

- 正式名称: 一般社団法人 IAI 日本
(英語の通称 buildingSMART Japan)

- 設立年月日: 1996 年 IAI 日本支部発足
2004 年 2 月 10 日 法人化し有限責任中間法人 IAI 日本へ変更
2009 年 6 月 10 日 一般社団法人 IAI 日本へ変更

- 事務局所在地: 〒140-0013 東京都品川区南大井 6-16-19 大森 MHビル
TEL: 03-3762-7413 FAX: 03-5762-3515
URL: [http:// www.iai-japan.jp](http://www.iai-japan.jp)
E-Mail: info@iai-japan.jp

- 会員数: 81 会員 一般会員 56 社、特別会員 25 (2011.3.25 現在)
- 会員規定と入会費:
 - ・一般会員 株式会社、有限会社、公益法人等会社組織またはその組織に属するもの
年会費 100,000 円

 - ・特別会員 学校、研究機関等
年会費 無料

 - ・個人会員 年会費 10,000 円

IAI 設立主旨

設立の主旨

IAI (International Alliance for Interoperability) は、建設業界におけるデータの共有化および相互運用 (Interoperability) を目的として、その中で IFC (Industry Foundation Classes) のデファクト・スタンダード化を目指している国際的な団体です。一般社団法人日本IAIは国際IAIの日本支部です。

データ共有化による相互運用 (Interoperability) をソフトウェア上で解決できてないということが、いろいろな面で生産性の効率化において問題となっています。このことは、建築ライフサイクル、すなわち、設計、施工、および保守管理において、非効率的な作業過程をもたらしています。多くの担当者はライフサイクルの中で同じような作業状況に遭遇し、何度も情報の追加や検索を行わなければなりません。高度情報化時代にありながら、ほとんどの作業で多くの無駄が発生しています。

このような問題意識をもつ北米 12 の会社が、1995年のジョージア州アトランタで開催された A/E/C システムショーで相互運用の可能性を立証するための一連のプロトタイプ・アプリケーションを展示するとともに、世界中の建設業界に対して、この活動への参加を募りました。こうして、国際的な IAI が誕生しました。IAI日本支部(現一般社団法人IAI日本)はその半年後の1996年に設立されました。

活動目標と方針

以上のことから IAI では、建物のライフサイクルを通してデータを共有化し、有効な相互運用を可能にするための活動を行います。コンピュータを利用した高度情報化に対し、標準化を図り、異なるソフトウェア・アプリケーションでも利用できるデータの共有化とその活用の実現化を目的としています。

具体的には、プロジェクトのライフサイクルを通して、各業種とソフトウェア・アプリケーションで使用する共有データの仕様の定義、利用の推進、そして広報活動を推し進めていきます。

IAI 日本の主な活動

- ・ 毎月 運営会議の開催
- ・ 毎月 技術統合委員会の開催
- ・ 毎月 各分科会の開催
- ・ 国際評議会 参加
- ・ 国際技術統合委員会 参加
- ・ セミナーの開催
- ・ ニュースレター発行
- ・ メールニュース配信
- ・ ホームページでの情報発信

等

IAI 日本会員のメリット

- ・ IFC 仕様書最新情報の入手、並びに仕様書作成への関わり
- ・ 各国動向の最新情報の入手
- ・ 国際標準化活動への直接的参加
- ・ 国内外の最新標準化情報の入手
- ・ IAI 日本が受託する官公庁等との実証実験に参加
- ・ IFC 等の最新仕様を早期入手
- ・ IFC 等の開発・検証環境の利用
- ・ IAI 日本主催セミナー又は、IAI 日本が出展する展示会等への優先的参加

他

分科会のご紹介

IAI 日本では各分科会にて IFC 仕様を把握し、IFC を理解するための資料作成を行っています。またユーザーの意見を取り入れながら IFC における業務プロセスを完成させ、日本仕様を作成するとともに他支部作成の仕様に対する評価を行っています。

1. 意匠・クロスドメイン分科会

リーダー：青井 俊洋 大成建設(株)
サブリーダー：玉井 洋 鹿島建設(株)
活動内容：IFC のユーザー側視点での検討と作成の支援
IFC の利用可能状態(内容)を目指した実証実験等の実施
実証テーマ設定と関係オブジェクトのアグリーメント作成協力(ユーザー側視点)

2. 構造分科会

リーダー：鹿島 孝 (株)竹中工務店
サブリーダー：千葉 貴史 (株)建築ピボット
活動内容：鉄筋コンクリート構造及び基礎構造の IFC(R3.0)モデル ST2 の提案。
ST2 モデルの実証テストの実施。他支部から提案中の他の構造分野モデル ST1,3,4 の検討。構造以外の分野の IFC モデル検討

3. 設備・FM 分科会

リーダー：三木 秀樹 須賀工業(株)
活動内容：IFC の設備・FM 分野における IFC の普及・実用化に向けた活動

4. インプリメンテーション分科会

リーダー：山本 賢司 日本電気(株)
サブリーダー：村上 隆三 福井コンピュータ(株)
活動内容：IAI で検討され、提供された IFC プロジェクトモデル仕様に基づき、実装およびデータ交換の実証実験、評価を行う。

5. 技術検討分科会

リーダー：足達 嘉信 セコム(株)
活動内容：IAI 日本における IFC のインプリメンテーション活動および IFC 策定活動にする技術的なサポートとコンサルテーションを、ITM(International Technical Management Committee)、ISG、MSG、BLIS との連携の下に行う。

6. 土木分科会

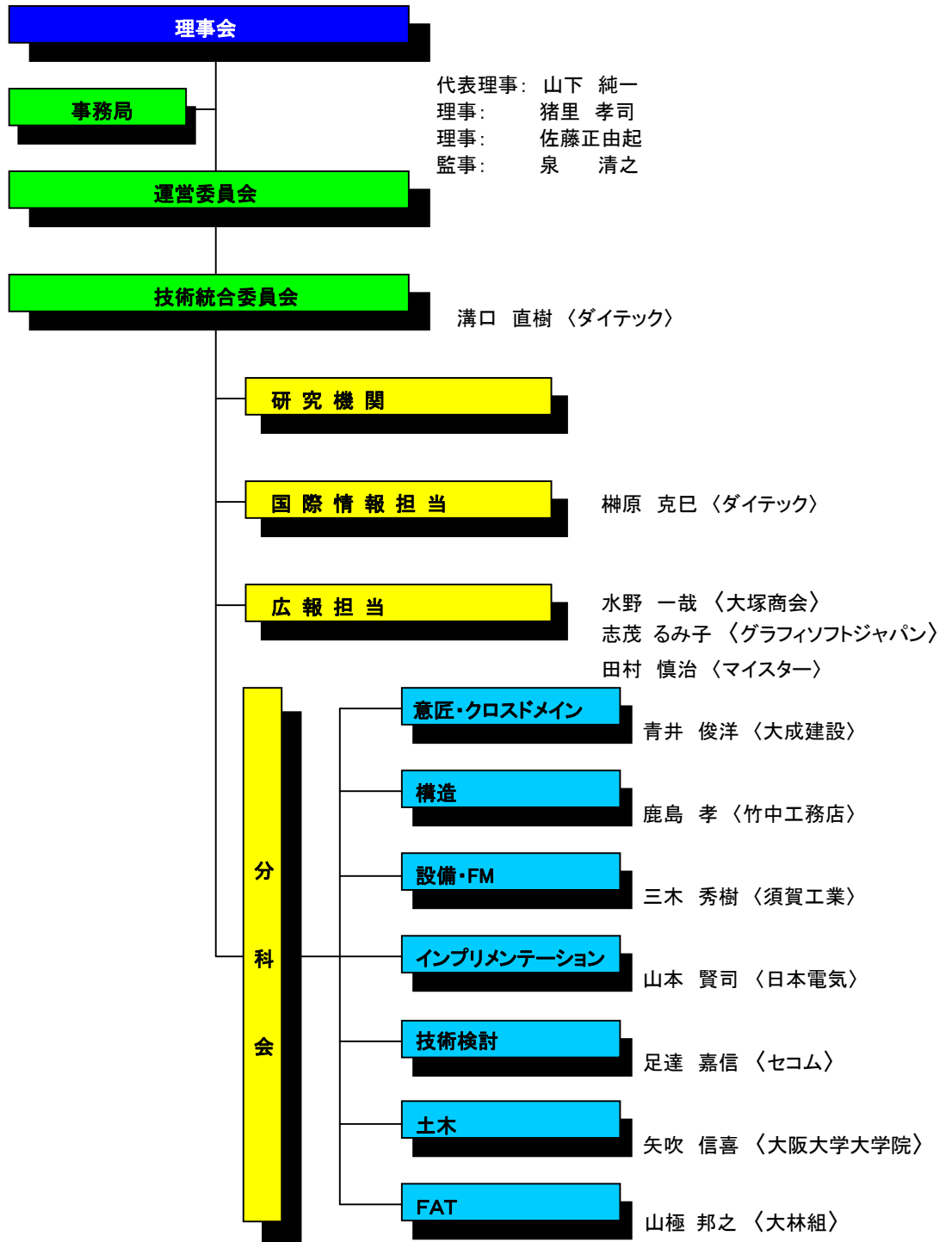
リーダー：矢吹 信喜 大阪大学大学院
サブリーダー：宮本 勝則 財団法人日本建設情報総合センター
活動内容：土木構造物を対象とした IFC に基づいたプロダクト、プロジェクトモデルの開発、実装、検証、国際協調、および普及・実用化に向けた諸活動。

7. FAT 分科会

リーダー：山極 邦之 (株)大林組
サブリーダー：萩原 忠 国土舘大学
サブリーダー：飯田 千恵 (株)大塚商会
活動内容：IFC によるデータ共有の実証実験を皆様に体験していただくための、企画、運営を行う。

一般社団法人 IAI 日本構成 (2011年3月現在)

会長: 庄子 幹雄 (鹿島建設)



一般会員(企業、公益法人等):

<2011年3月25日現在>

アドビシステムズ株式会社
安藤建設株式会社
株式会社イズミシステム設計
株式会社インフォマティクス
イーアンドエー株式会社
NECソフト株式会社
株式会社 NTT データ CCS
株式会社 NYK システムズ
株式会社大塚商会
オートデスク株式会社
株式会社大林組
鹿島建設株式会社
株式会社カルテック
株式会社環境シミュレーション
グラフィソフトジャパン株式会社
株式会社建報社
株式会社コンポート
株式会社建設システム
株式会社建築ピボット
株式会社構造計画研究所
株式会社五反地建築設計事務所
株式会社シェルパ
システム明星株式会社
株式会社シスプロ
株式会社シビルソフト開発
清水建設株式会社
須賀工業株式会社
住友セメントシステム開発 株式会社

生活産業研究所株式会社
セコム株式会社
株式会社ソフトウェアセンター
ダイキン工業株式会社
大成建設株式会社
株式会社ダイテック
大和ハウス工業株式会社
高砂熱学工業株式会社
株式会社竹中工務店
ダッソー・システムズ株式会社
東芝エレベータ株式会社
東洋熱工業株式会社
戸田建設株式会社
株式会社日建設
財団法人 日本建設情報総合センター
日本電気株式会社
日本マイクロソフト株式会社
株式会社フォーラムエイト
福井コンピュータ株式会社
株式会社フジタ
富士通株式会社
株式会社ベントレーシステムズ
株式会社マイスター
前田建設工業株式会社
株式会社山武
株式会社横森製作所
株式会社四電工
ラティス・テクノロジー株式会社

特別会員(学校、研究機関等):

大分大学 工学部 建設工学科 建築環境工学研究室
大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻
関西大学 総合情報学部
九州工業大学
九州東海大学工学部建築学科
京都工芸繊維大学 デザイン経営工学科
熊本大学 工学部 両角・位寄研究室
国土館大学 工学部建築学科
国土交通省 国土技術政策総合研究所
サイバー大学
芝浦工業大学
千葉大学 工学部 デザイン工学科
中部大学 工学部 建築学科 山羽研究室

筑波大学 社会工学研究科
東京大学 空間情報科学研究センター 柴崎研究室
東京大学 建築環境エネルギー計画学研究室
東京大学 工学系研究科 社会基盤学専攻
東京大学 生産技術研究所 加藤(信)研究室
東京大学 藤野研究室
東北工業大学 建築学科
東北大学 本江正茂研究室
北海道大学 大学院 工学研究科
山口大学・社会基盤メンテナンス工学研究室
早稲田大学 理工学部 建築学科 嘉納研究室
独立行政法人 国立環境研究所

一般社団法人 IAI 日本 入会申込書

貴会の目的に賛同し、下記の通り入会を申し込みます。

●申込者 (ご担当者は2名まで登録させていただきます)

会社・事業所		
Company name	印	
住所	〒	
Address		
所属部署名		
Department		
役職		
Job Title		
代表者または担当者名		
Name		
電話		
FAX		
E-Mail		

上記に必要事項ご記入いただき、捺印の上 IAI 日本事務局に FAX もしくは郵送でお送りください。
分科会申込書に関しては、次ページの申込書に記入の上申込みいただけますようお願いします。

一般社団法人 IAI 日本事務局

FAX: **03-5762-3515**

IAI 日本分科会申込書

IAI 日本では、IFC 仕様を把握し、IFC を理解するための資料作成を各分科会にて行っています。ユーザーの意見を取り入れながら IFC における業務プロセスを完成させ、日本仕様を作成するとともに他支部作成の仕様に対する評価を行うためにも、是非とも会員の皆様の参加をお願いしております。

分科会への参加申し込みに関しては、ご希望の分科会をご記入の上、申込みいただけますようお願いいたします。複数名の参加申し込み可能です。

意匠・クロスドメイン分科会 ・ 構造分科会 ・ 設備・FM 分科会 ・ 土木分科会
インプリメンテーション分科会 ・ 技術検討分科会 ・ FAT 分科会

分科会名			
部署名			
役職名			
お名前			
住 所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

分科会名			
部署名			
役職名			
お名前			
住 所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

分科会名			
部署名			
役職名			
お名前			
住 所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			